

高校生ビッグデータ活用コンテスト実施要項

1 目的

高校生が学習活動で習得した統計学、数学、計算機科学などの知識や経験を活用して生活に関連するビッグデータを活用することにより、学習のモチベーション向上と情報活用能力の育成を図る。

2 主催

徳島県教育委員会

3 応募資格

徳島県立高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の在籍生徒

4 募集内容

(1) 応募作品

県教育委員会が提供するデータ（以下「提供データ」という。）を分析し、分析結果から分かったことや発見した課題を可視化して、解決策や新しい提案を考察する。分析手法は問わない。また、一般に入手可能な各種データ（オープンデータ）を組み合わせて分析しても構わないが、利用したデータ・資料の出所を応募作品の適切な位置に明記すること。

(2) 提供データ

DS.INSIGHT（ヤフー株式会社）から提供されるデータ
（提供データの詳細については、8の説明会にて説明）

(3) 募集テーマ

- ① 地域等の課題解決に関すること
- ② その他（各自でテーマを設定）

5 応募方法

(1) 応募単位

個人又はグループ（原則5人以内）とし、学校単位で申し込む。（何組でも応募できる）

(2) 応募作品の規格等（別紙作成要領参照）

ア 提出書類及び部数

- | | |
|-----------------|----|
| ・ エントリーシート（様式2） | 1部 |
| ・ 応募作品 | 1部 |

イ 応募作品の規格

PowerPoint 形式又は PDF 形式で作成すること。

ウ 応募点数等

1人（グループ）当たり1点とする。なお、複数人（グループ）間で作品の内容が連携する「セットもの」等は認めない。

(3) 提出方法

学校で応募作品等を取りまとめ、「高校生ビッグデータ活用コンテスト応募申込書」（様式3）を添付して電子メールまたはCD-R（DVD-R可）で提出する。

(4) 締切日

令和5年10月31日（火）午後5時【必着】

(5) 応募上の注意

ア 応募作品は、Webサイトに公開されることを前提とし、自分で創作したものに限る。

イ 第三者（応募者以外のことを言う）が作成したイラストや写真等を使用する場合は、インターネットにおける配信や印刷物への利用許諾が得られているものに限り、応募者の責任において適切に権利等の処理を行う。

(6) 指導上の注意（学校の先生方へのお願い）

次のことについて特に留意すること。

ア 資料の選択及び取扱い方法についての示唆・助言は差し支えない。

イ 応募作品が（2）及び（5）を満たしているか、提出前に十分に指導、点検する。

6 入賞作品の決定

(1) 審査項目

次のアからウの項目を総合的に審査する。

ア エントリーシート

イ 応募作品

ウ プレゼンテーション及び質疑応答等

(2) プレゼンテーション及び質疑応答等

12月上旬頃（Web開催予定）

※なお、申込みが多数の場合は、書類審査を行い、11月下旬に結果を学校長に通知する。

(3) 審査項目は、次の基準によって評価する。

	項目	観点
ア	テーマ設定	○新しい着眼点や重要性・発展性のあるテーマ設定となっている。
イ	ビッグデータの分析技術	○課題解決に係るデータを適切に選択している。 ○選択したデータを活用し、課題解決に向けて的確な分析・可視化等ができています。 ○課題解決に向けた分析方法を新たに自ら考えてデータ分析ができています。
ウ	知識や経験の活用	○データ分析に、学習活動で習得した知識や経験を適切に活用している。
エ	課題解決に向けた提案	○課題解決に向けて、データ分析に基づいた、独創的な考えで効果的な提案ができています。
オ	取組について	○課題設定までのプロセスで十分な検討が行われている。 ○分析の狙いと利用した分析方法を選んだ理由が的確である。
カ	成長の度合い	○コンテストを通じて情報活用能力の伸長が見られる。
キ	論理的思考	○テーマ設定、分析、課題解決策創出までの思考過程が論理的に一貫している。

(4) 入賞区分

次のとおり入賞作品を決定する。

最優秀賞（賞状、副賞） 1点以内

優秀賞（賞状、副賞） 2点以内

特別賞（賞状、副賞） 1点以内

佳作（賞状） 若干の作品

(5) 結果

審査の結果は、学校長宛に通知する。

令和6年1月上旬（予定）

7 表彰

「徳島県『教育の情報化』推進フォーラム」（令和6年2月開催予定）の中で実施。

8 説明会

コンテストに関する説明会を、次の要領で開催する。なお、説明会への出席はコンテスト応募の要件ではない。

- (1) 期 日 令和5年6月20日(火) 午後4時から午後4時45分まで
- (2) 方 法 Zoom を利用したオンライン会議
- (3) 対 象 教職員
- (4) 内 容 ①コンテストの概要について(30分程度)
②提供データの内容について(15分程度)
- (5) 申 込 次の申込サイトに学習系端末で申し込む
令和5年6月16日(金) 午後5時まで

<https://forms.office.com/r/tyAym1t1FW>

- (6) その他 Zoom の情報は、申込みがあった学校の担当教職員へ説明会前日までに電子メールで連絡する。

※ 午後4時になるとすぐに説明会を開始する。十分に余裕を持ってWeb会議にログインして映像や音声の受信状況を確認すること。(午後3時30分からログインできる。)

※ Web会議を利用する際には、名前に「学校名・名前」を入力すること。

9 提供データの利用申請及び取扱い

- (1) コンテストへの応募を希望する学校(検討中を含む)は、令和5年6月23日(金)までに「高校生ビッグデータ活用コンテストに係る提供データ利用申請書」(様式1)をメールにて必ず提出すること。

※ (様式1) 3 ID情報の記入にあたっては、名前は学校名等でもよいが、メールアドレスは、担当者が受信できるものであること。

- (2) 提供データを用いた応募作品をそのまま又は改変して他のコンテスト等へ応募する等、他の目的に利用することはできない。
- (3) 利用許可期間終了後は、速やかに校内の端末等に保存した提供データを全て消去の上、「高校生ビッグデータ活用コンテストに係る提供データ消去報告書」(様式4)を提出すること。

(様式4) 提出期限 令和5年11月7日(火)

10 Webサイトについて

コンテストに関する情報を次のWebサイトに掲載する。

【URL】 <https://bigdata.tokushima-ec.ed.jp>

【公開日】 令和5年6月21日（水）午後1時

※ 担当教職員用及び生徒用のログインID、パスワードは、「高校生ビッグデータ活用コンテストに係る提供データ利用申請書」（様式1）を提出した学校の担当者へ電子メールで連絡する。

11 質問の受付

本コンテストに関する質問については、担当教職員が10のWebサイトにログインして入力すること。回答については、10のWebサイトで行う。提出期限までは、随時質問ができる。

質問期限 令和5年8月31日（木）午後5時

12 DS.INSIGHT 操作研修（教職員対象）

(1) 期 日 令和5年7月10日（月）午後3時30分から午後5時まで

(2) 方 法 Zoom を利用したオンライン研修

(3) 内 容 データの抽出方法について

(4) 講 師 ヤフー株式会社 船水達哉 氏

※ Zoom の情報は、「高校生ビッグデータ活用コンテストに係る提供データ利用申請書」（様式1）を提出した学校の担当者へ電子メールで連絡する。

13 データ分析学習会（生徒・教職員対象）

(1) 期 日 令和5年7月13日（木）午後3時から午後4時30分

(2) 方 法 Zoom を利用したオンラインセミナー

(3) 内 容 データの分析方法について

(4) 講 師 徳島大学 石田基広 教授

※ Zoom の情報は、「高校生ビッグデータ活用コンテストに係る提供データ利用申請書」（様式1）を提出した学校の担当者へ電子メールで連絡する。

14 その他

(1) 応募作品の著作権は、県教育委員会に帰属する。

(2) 県教育委員会及び県教育委員会の許諾を得たデータ提供者は、児童生徒の情報活用能力育成のための教育活動の普及啓発を目的として、応募作品の全部又

は一部を必要に応じて改変することができ、印刷物やホームページで使用する
ことがある。

(3) 生成A Iの使用は差し支えないが、次のことに留意すること。

ア 生成A Iの特性を十分に理解した上で使用すること。

イ 生成A Iサービスを提供する事業者の利用規約やプライバシーポリシーを
十分に確認し、使用について適切に判断すること。

ウ 応募作品中、生成A Iを使用した箇所には、その旨を必ず明記すること。

15 提出先

応募作品、及びコンテストに係る提出書類（様式1から4）は、次の宛先まで
提出すること。

【宛先】	〒779-0108	徳島県板野郡板野町犬伏字東谷1-7
		徳島県立総合教育センター
		G I G Aスクール推進課 DX戦略担当
電子メール		gigaschoolsuishinka@mt.tokushima-ec.ed.jp